

# 光町消防団50年の歴史的快挙

## 県消防操法大会優勝

出場団員のみなさんに喜びの声を伺いました

消防技術を競う第40回千葉県消防操法大会が、8月3日県消防学校で行われ、「小型ポンプの部」に出場した第7分団第2部（木戸）が、大会当日の熱さにも負けず、敵しかった練習の成果を十分に発揮し念願の最優秀賞、優勝に輝きました。

また、椎名真人さん、大木和弘さんが最優秀個人賞を受賞しました。



最優秀賞に輝いた第7分団第2部のみなさん  
（前列左から 大木和弘さん、椎名真人さん  
後列左から 大木幹夫さん、大木健さん、小倉弘業さん）

部長 大木幹夫さん  
このたびの県消防操法大会において最優秀賞という名誉ある賞に輝き、とてもうれしく思います。

なおこの間、応援してくださった、光町、光町消防団、消防署の方々をはじめたくさんの方々の協力のおかげだと、心より感謝しております。

この感動を忘れることなく、これからも消防活動に頑張りたいと思います。

最後に、第七分団第二部団員のみなさん、本当にありがとうございました。

指揮者 小倉弘業さん

今回の結果は、「優勝したい！」という団員全員のがんばりが一つになり、大会に挑んだ結果だと思えます。練習にあたり、協力して下



さった、消防署、地元消防団、他大勢のみなさん、本当にありがとうございます。

1番員 椎名真人さん

前回、補助員として県大会に出場させて頂きました。が、今回要員として初出場。そして初優勝という素晴らしい結果になり、本当にうれしいことこの連続でした。

ご指導、ご協力して下さい。たみなさん、ありがとうございます。

2番員 大木和弘さん

「やったー」やりました。ついに県大会念願の最優秀賞、優勝を勝ち取りました。これもひとえに皆様方のご声援・ご協力の賜物と心得ます。これからも光町消防団に栄光あれ。バンザイ！

3番員 大木 健さん

今でも私達、光町消防団の総合得点を聞いた瞬間に身震いし感激したことを忘れることができません。

県大会で優勝できたのも、約3ヶ月の間、共に頑張ってきた要員、団員、また、ご協力、応援してくださった皆様方のおかげと心から感謝いたします。

これからも消防活動に前向きに取り組んでいきたいと思えます。

